

すももの郷通信

落合小
学校通信
No. 2
2022,4,27
発行 宮崎

授業参観、ありがとうございました

4月22日（金）の授業参観には、ご多用のところ、多くの保護者の皆様にお越しいただきありがとうございました。当日は、駐車場の混雑も心配されましたが、多くの方が歩いてきてくださるなどご配慮もいただきました。落合小学校保護者の皆様の協力体制に感謝いたします。本当にありがとうございました。本来であればPTA総会や各学年の部会も同時に開催するところでありましたが、コロナ禍のため今回は見送らせていただきました。あらためてご理解のほどお願い申し上げます。



さて、ご覧いただいた授業の様子はいかがだったでしょうか。短い時間ではありましたが、子どもたちの学校での様子を垣間見ていただくことにより、学校と保護者が想いを共有するきっかけとなれば幸いです。子どもへの教育は学校だけ、または家庭だけではその力を十分に発揮することはできません。教育は学校と家庭とが同じ方向を向いて子どもに携わるとき、大きな力を発揮します。（そこに地域の力が加われば、さらに無敵です。）

ぜひ、子どもたちのために学校と保護者で想いや願いを共有しあえる落合小学校でありたいと思います。何か気になること等ありましたら、遠慮せずにお伝えください。

4月20日(水)4年生 ユネスコエコパーク学習会

将来を担う世代が南アルプスユネスコパークを身近に感じ、理解することを目的に、4年生が理科の授業として『ユネスコエコパーク学習支援事業』を行いました。

エコパ伊奈ヶ湖職員の方から説明を受け、その後外へ出て自然観察を行いました。身近な自然の日ごろ見過ごしてしまうような小さな虫や植物に触れ、子どもたちはとても嬉しそうにそして、生き生きと学んでいました。

地域の財産（ひと・もの・こと）を活かした体験的な学習から、子どもたちは大切なものを学んでいきます。

余談ではありますが、市の職員の方が、「落合小学校の子どもたちは反応がいいですね。」と褒めてくださいました。

ユネスコエコパークとは

生態系の保全と持続可能な利活用

の調和（自然と人間社会の共生）を目的として、ユネスコが開始しました。豊かな生態系を有し、地域の自然資源を活用した持続可能な経済活動を進めるモデル地域です。南アルプスユネスコエコパークは2014年に登録されました。

（認定地域数：131か国727地域。うち国内は10地域。）



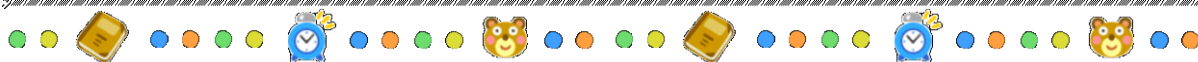
動き出した児童会活動

5月13日（金）に開催される児童総会に向け、4月25日（月）第1回代表委員会が行われました。児童会本部から今年度の児童会テーマを「広めよう 挑戦 団結 助け合いの輪」とし、様々な取り組みを提案した役員のやる気を感じられる立派な資料が作成され配布されました。



1年生のみならず、下の学年の子どもはいつも上の学年の子どもを「あこがれ」の存在として見ています。自分たちも上級生になったらあんなすてきな上級生になりたいという夢を与えています。上級生が、自分のためみんなのために頑張る姿が自然と下級生に影響を与え、下級生を育てています。

5月13日（金）には、どのような話し合いがなされるのか、そして、今年1年間の児童会活動がどのように展開されていくのか、今から楽しみです。



「大事なことって、たいてい面倒くさいんだよ」 by 宮崎 駿

宮崎駿監督の作品が好きで、子どもが小さかったときにはよく一緒に観たものです。映像がとてもきれいな作品が多いので繰り返し作品を観ても飽きがこないです。「風立ちぬ」は、宮崎駿監督の平成最後の長編作です。実在の人物・堀越次郎の伝記的なアニメ映画です。この映画から何をくみ取るかは別として、宮崎駿監督の考えの一端をうかがい知ることができます。

この作品は、2年の歳月をかけ、300人におよぶスタッフが1500に及ぶカットを1カット1カットずつ仕上げ完成させた大作です。その行程を宮崎監督は、「レンガ積み」にたとえています。制作過程で、宮崎監督は、「面倒くさい」「面倒くさい」と繰り返すのだそうです。当時70才を超えてなお、朝から晩まで机にへばりつき、鉛筆を握り続ける。そして、「面倒くさいって自分の気持ちとの戦いなんだよ。世の中の大事なことってたいてい面倒くさいんだよ」と自分に言い聞かせながら取り組んでいるのだといいます。

面倒くさいの意味は、手間がかかっていやだ、わずらわしくてうんざりだという意味で、解決が困難なことからや手数のかかる仕事などをマイナス評価した「面倒」に、「～みたいでやな感じ」という意味の「くさい」をつけた言葉です。

「大事なことって、たいてい面倒くさいんだよ」。大事なことの価値が何かわかっているから言える言葉ですね。さすがです。



「子どもの読書週間」4月23日～5月12日

公益社団法人 読書推進運動協議会によれば、4月23日は、「子ども読書の日」、4月23日～5月12日までは「子どもの読書週間」と定められています。「子どもの読書週間」「子ども読書の日」とは、「子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから」誕生した取組です。

「子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さ」を考えましようという意味合いもあります。

大型連休もあります。読書に精を出すのもいいかもしれません。

